



# 不安な妊婦の方へ 新型コロナウイルス検査について

## 不安解消のために検査を希望する方が対象です。 全員が受ける必要はありません。

対 象 (以下の全てにあてはまる方)	相談先
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおむね 35 週から 36 週頃の妊婦の方 (予定帝王切開の方は、入院予定日の少し前も考慮されます。 詳細は産婦人科医師へお尋ねください。)</li> <li>・ 発熱などの感染を疑う症状がない方</li> </ul>	<p>妊婦健診を受けている かかりつけ産科医療機関</p>

※本検査は、令和 2 年度第二次補正予算による母子保健医療対策総合支援事業において実施するものです。  
 ※発熱などの症状のある方や無症状でも医師より検査が必要と判断された方は、本検査の対象ではなく、帰国者・接触者外来などに相談のうえ、感染症法に基づく検査（行政検査）を受けていただくこととなります。

### 検査までの流れ

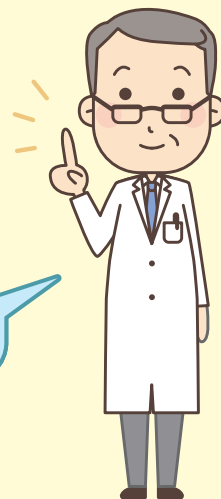


症状はないけれど、新型コロナウイルスに感染していたら  
どうしよう…  
PCR 検査を受けられるみたいだけれど、どんな検査かな。

相談先：かかりつけ産科医療機関

検査にはメリットとデメリットがあります。  
十分理解してから、受ける必要があります。

検査場所：指定された医療機関や外来・検査センターなど



### 検査結果が陽性（偽陽性も含む）となった場合

- ◎症状がなくても指定された医療機関に入院となり、そのまま分娩となる場合は帝王切開となる可能性があります。くわしくは、かかりつけ産科医療機関にご相談ください。
- ◎退院後は、希望に応じて、助産師などによる専門的なケアや電話での相談支援を受けることができます。くわしくは裏面をご覧ください。



**ウイルス検査の実施にあたっては、下記内容をご覧ください。かかりつけ産科医療機関にご相談ください。**

- ・ PCR 検査の性質上、実際には感染しているのに結果が陰性になること（偽陰性）や、感染していないのに結果が陽性になること（偽陽性）があります。

#### <検査結果が陽性（偽陽性も含む）となった場合>

- ・ 原則として指定の医療機関に入院となります。入院先は分娩予定の医療機関とならない場合があります。
- ・ 分娩方法が変更される（帝王切開や計画分娩等）可能性があります。
- ・ 感染拡大防止の観点から入院中の面会および分娩時の立ち会いが制限される場合があります。  
また、分娩後の一定期間、母子分離（お母さんと赤ちゃんが別室での管理となり、赤ちゃんに触れたり、授乳することができない）となる可能性があります。
- ・ 検査結果はかかりつけ産科医師と保健福祉事務所（保健所）が共有します。